

# みんなくりポジトリ

国立民族学博物館 学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

## 資料 大村しげ執筆記録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2015-11-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10502/1974">http://hdl.handle.net/10502/1974</a>

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記(しげ)	共著者名	備考
1952年6月	33	財産	『婦人朝日』1952年6月号		私の作文	大村重子		京言葉。投稿文。1952年の「特別募集」に入選、掲載
1952年7月30日	33	やめよ“人間闘争”そして水防に工夫を	朝日新聞		ペンクラブカエルのささやき	大村重子		標準語。投稿
1952年9月15日	33	昨日、今日	『私の作文』第3号私の作文同人室			大村重子		pp. 20-25 発行東京都世田谷区三軒茶屋154梅沢方
1952年9月	33	財産	『婦人朝日』1952年9月号		私の作文	大村重子		6月号にも「財産」あり。京言葉。投稿文。p. 106
1953年3月15日	34	川	『私の作文』第7号私の作文同人室					pp. 102-109, 発行東京都世田谷区三軒茶屋154梅沢方
1953年3月20日	34		新聞(不明)		一票の声	大村重子		標準語。投稿か。選挙の質問に対して答えている
1953年10月1日	34	善行をひろえ	朝日新聞		朝日新聞に望む	大村重子		標準語。投稿。「朝日新聞に望む」は新聞週刊を機会に投稿が募られた
1953年11月20日	35	今日だより	『私の作文』第13号私の作文同人室			大村		pp. 131-132, 発行東京都世田谷区三軒茶屋154梅沢方
1953年12月28日	35	門松	朝日新聞		窓	大村重子		標準語。投稿
1954年1月16日	35		新聞(不明)			大村重子		標準語。この切り抜きは記事「候補者に望む」の一部か。選挙に関する意見
1954年1月23日	35	新市長にのぞむ	新聞(不明)		読者	南しげ		標準語。投稿
1954年1月30日	35	立派過ぎる公約 関心うすい家庭婦人	朝日新聞京都		市長選挙「覆面」座談会② 有権者の巻	南しげ	他	ほぼ標準語。朝日新聞京都支局募集「新市長に望む」欄投稿者5人による座談会
1954年2月25日	35	京都だより	『私の作文』第16号 私の作文同人室			大村重子		pp. 113-115, 発行東京都世田谷区三軒茶屋154梅沢方
1954年3月11日	35	多過ぎる欠席議員	新聞(不明)		「傍聴席」の声	大村重子	他	標準語。市会本会議の様子の記事の後、別の市民の意見と共に「市民の声」として載る
1954年3月27日	35	作文の在り方	私の作文同人室第1号			大村重子		発行所東京都世田谷区三軒茶屋町154梅沢方
1954年5月1日	35		『わたしの作文』婦人朝日ペンシル会					『婦人朝日』のコーナー「わたしの作文」投稿者が結成した婦人ペンシル会発刊の月刊同人誌。その創刊号
1954年5月16日	35	汚職反省の声なし 多い“我田引水”の弁	新聞(不明)		代議士の国会報告を読んで	大村重子	他	標準語。別の有権者4人による意見も共に載る
1954年6月27日	35	祇園祭り	私の作文同人室第4号			大村重子		発行所東京都世田谷区三軒茶屋町154梅沢方
1954年11月6日	35	長のうれん・あとがき	『わたしの作文創刊号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 95-98, 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1954年12月29日	36	総選挙	新聞(不明)		明年へ“私の提案”	大村重子	秋山十三子, 他	標準語。重子は「総選挙」をテーマに、別の人は「教育」「警察」などについて語る
1955年1月25日	36	よいことずくめ	新聞(不明)		こだま	大村重子		標準語。投稿。首相の施政方針などに対する意見
1955年1月26日	36	欺されない一票を 公約より実績を示せ	朝日新聞京都版		公明選挙を語る 各層有権者代表座談会	大村重子	他	標準語。朝日新聞京都支局が集めた有権者5人による座談会。他に組合理事や学生など
1955年1月26日	36	新聞読んどかなあかん	朝日新聞		窓	大村重子		京言葉。投稿

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1955年2月15日	36		新聞(不明)		明るい一票	大村重子		標準語。投稿。選挙に対する意見
1955年3月21日	36	エチケット	朝日新聞		声	大村重子		標準語。投稿
1955年3月25日	36	新同人の皆さんへ	『わたしの作文第3号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		p. 72. 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1955年4月12日	36	女性に求めるもの	朝日新聞		声	大村重子		標準語。投稿
1955年5月25日	36	わたし	『わたしの作文第4号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1955年11月25日	36	この一年(感想)	『わたしの作文第8号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 95-97. 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1955年12月	36		朝日新聞	家庭	ひととき			「ひととき」は当初は「窓」という名だったので、欄名は「窓」の可能性はある
1955年	36		機関誌「ひととき」(第1号, 第4号)ひととき会					しげが機関紙の編集責任者
1956年1月1日	37	早春	朝日新聞			大村重子		標準語
1956年1月16日	37	香料工場を見学 食品用は欧米並み	朝日新聞	家庭	経済教室	大村重子	取材者(松)	標準語。「ひととき」会京都グループということで、新聞社に頼まれインタビューに行った記事
1956年3月25日	37	言葉のことなど	『わたしの作文第10号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 80-84. 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1956年4月25日	37	あなたへの反抗	『わたしの作文第11号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 31-34. 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1956年5月	37	電話交換室	『同人だより第2号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1956年6月5日	37	容疑者も言葉に責任を持って	朝日新聞		後味の悪い幕切れ米田青年の釈放に思う	大村重子		標準語。記者から意見を求められて
1956年6月	37	座談会	『同人だより第3号』婦人朝日ペンシル会			大村	座談会参加者 問瀬・平山・上田	発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1956年8月4日	37	第三者の声	朝日新聞	京都特集	どう落ち着くか 大もめの観光施設税	大村重子	他	標準語
1956年8月9日	37		朝日新聞		平安ナインに贈る郷土からのことば	大村重子	他	標準語。記者から意見を求められて
1956年9月1日	37	ダイヤル	『同人だより第5号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1956年10月2日	37	記事と広告	朝日新聞		新聞への声	大村重子	他	標準語。投稿
1956年10月25日	37	思いつくまま	『わたしの作文第17号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		p. 76. 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1956年11月18日	38	新聞小説の漢字	新聞(不明)		街のモニター	大村重子		標準語。投稿。新聞社芸芸部への意見
1956年12月15日	38	積極的財政に期待 一部解散望む声も	朝日新聞京都版		石橋総裁をこう思う	大村重子	他	標準語
1956年12月28日	38	各地にグループ誕生	朝日新聞	家庭	婦人界31年の印象(上)	大村重子	他	標準語。記者から意見を求められて

1957年1月12日	38	悪い道と騒音の解消	朝日新聞京都版	京阪神	言わしてもらいます	大村重子	他	標準語。京阪神の婦人に税金の使い道の希望を聞いて、その答えの記事
1957年4月16日	38	暮らしへ生きるもの しゃくし・うらごし器	朝日新聞	家庭	私はこれを…「二十世紀のデザイン展」から	大村重子	他	標準語。展覧会を見て展示物を紹介するシリーズ①～⑥。そのうち④1957年4月16日が重子によるもの
1957年4月24日	38	悩みも打明けて 女中さん、楽しいつどい	朝日新聞			大村重子		女中による「希交会」が重子の家に集まったときの話題
1957年7月22日	38	墓地の花筒の蚊群	朝日新聞		声	大村重子		標準語。投稿
1957年11月25日	39	この母と	『わたしの作文第26,27号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 34-42, 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1958年1月12日	39	新年の新聞を読んで	朝日新聞夕刊	日曜読者室	街のモニター読者アンケート	大村重子	他	標準語。記者からアンケートの答えを求められて
1958年1月25日	39	ねがい・十二月例会後記	『わたしの作文第28号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 78-79, p. 71, 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1958年3月1日	39	ポスト欄をみんなで育てましょう	新聞(不明)		ポスト	ポスト愛読者		標準語。投稿
1958年3月7日	39	無定見な感じ 納得出来ぬやり方(市民の意見)	朝日新聞京都版		市営三月競輪中止の余波	大村重子	他	標準語。「市営三月競輪中止の余波」という記事の一部
1958年6月25日	39	あとがき	『わたしの作文第32号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 40-43, 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1958年8月5日	39	第三部 解説	人間の記録双書『主婦』平凡社			大村重子	他	標準語。「主婦」は共著。pp. 323-352
1958年8月25日	39	八月例会後記・「主婦」の白書	『わたしの作文第33号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 64-66, pp. 68-76, 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1958年12月22日	40	願いは“社会の明朗化”心の底をぶちまけて話合う	朝日新聞		ことしの主役⑤	大村重子	取材者(道)	標準語。著書『主婦』出版の際に記者(道)から受けたインタビュー記事。「作文の会」や政治活動をしな理由について語る
1958年12月	40	つけもの	『婦人公論』516 中央公論社		文章 永井龍男選	大村重子		標準語, pp. 361-364. 投稿
1958年	40	主婦の問題／グループの問題	『主婦』平凡社			大村重子	他	主婦の問題 pp. 323-332, グループの問題 pp. 333-352
1959年1月21日	40	“悪くない 追放運動 警察の保護は当たり前”	朝日新聞京都版		私はこう思う	大村重子	他	標準語。「波紋投げる “酔っ払い追放非難”」記事の一部
1959年3月31日	40	『暮らしの手帖』47号「作文を書く主婦とその暮らしとへの反論」よい作文と悪い作文	『わたしの作文第38号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 55-59, 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1959年4月9日	40	いい番組だが疲れを感じる	朝日新聞		教育テレビの一週間 京阪神の三人番組を見て	大村重子	他	標準語。記者から意見を求められて
1959年8月31日	40	初盆	『わたしの作文第42号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 22-28, 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1961年9月4日	42	この青空を汚すまい	朝日新聞	家庭	ひととき	大村重子		標準語。ソ連核実験への怒りの意見
1959年9月28日	42	つけもの	『わたしの作文第43号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 49-55, 発行所京都市中京区姉小路通り寺町東入大村方
1960年6月30日	42	矛盾	『わたしの作文第50号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 21-24, 発行所秋山方
1960年7月29日	42	鳥取砂丘	『わたしの作文第51号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 7-17, 発行所秋山方
1961年2月28日	42	安永先生を開んで(二月例会より)	『わたしの作文第56号合併号』婦人朝日ペンシル会			大村重子		pp. 85-92, 発行所秋山方
1961年~1962年	42 43		機関誌『ひととき』(39~43号)ひととき会					大村重子が編集責任者
1962年1月7日	43	「野菜を追って」を婦人向きに高値の原因をカメラで探る	新聞(不明)		夢の放送局私の組んだテレビプロ	大村重子		標準語
1962年6月1日	43	会則の“性格”について	『わたしの作文69号』婦人ペンシル会			大村重子		pp. 69-72, 発行者京都市左京区下鴨西半木町45平山方
1962年6月15日	43	“町衆の祭”に戻せ	朝日新聞京都版		「山ボコ巡業中止」に思う	大村重子	他	標準語
1962年7月4日	43	髪	『わたしの作文70号』婦人ペンシル会			大村重子		pp. 36-39, 発行者京都市左京区下鴨西半木町45平山方
1962年8月26日	43		『わたしの作文別冊』婦人ペンシル会			大村重子		p. 13
1962年9月12日	43	保健所は指導重点に	朝日新聞		声	大村重子		標準語。投稿
1963年1月5日	44	思いきりやる	朝日新聞	京都特集	ことしの設計	大村重子	他	標準語。記者から頼まれ語る
1963年1月11日	44	サービスの向上望むタクシー値上げに市民の声	新聞(不明)			大村重子	中川甚太郎・森定春枝	標準語。記者から頼まれ語る
1963年3月30日	44	切づけ	『わたしの作文76号』婦人ペンシル会			大村重子		pp. 11-13, 発行者京都市伏見区深草西伊達町深草住宅434杉原方
1963年4月18日	44	市民生活の充実を図れ	新聞(不明)		新議員に望む	大村重子		標準語。記者から頼まれ語る
1963年5月	44	切りづけ トントんつけものをきざむ音	『浪花のれん』36号 株式会社産報			大村重子		標準語, pp. 48-50
1963年6月	44	京女のシルエット	『主婦と生活』6月号 18巻6号			大村重子	他	大村重子へのインタビューあり。インタビュー中、京言葉。pp. 223-226 (p. 225 大村重子の写真あり)
1963年8月	44		『わたしの作文十周年記念号』婦人朝日ペンシル会					
1963年10月2日	44	カンニングと世代	新聞(不明)		時計台	大村しげ		標準語。人物のセリフは京言葉。投稿
1963年10月19日	44	“歴史”を配る誇りを	朝日新聞京都版	京都特集	ぼくらは“文化の使者”	大村しげ	原清	標準語。「新聞少年の日」の特集で、「新聞少年」に宛てたメッセージ

1964年1月6日	45	事故はもうご 免だ 京福電 鉄衝突へ市民 の声	朝日新聞京都版			大村重子	森口秀夫・ 他	標準語。記者から意見を求 められて
1964年1月4日～ 1965年3月30日	45 ～ 46		朝日新聞京都特集		おぼんざい	大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	京言葉。3人交代の連載
1964年11月6日	46	やめてほしい 帯とりはだか	新聞京都版3,4版		京おんな日記	大村しげ	黒川淑子・ 他多数	標準語。投稿。「京おんな日 記」は京都府下に住む女性 による投稿欄。1964年11 月1日～1965年6月5日
1964年11月10日	46	女心のみた広 告あれこれ 新聞週間によ せて	朝日新聞	女性		大村しげ		11月12日分と同じ内容。 標準語
1964年11月12日	46	女心のみた広 告あれこれ 新聞週間によ せて	朝日新聞西部	家庭		大村しげ		標準語。重子が「大東亜戦 争」開始の昭和16年(1941) 12月8日から保存してきた 朝日新聞の新聞広告につい て
1965年1月4日～ 8月9日	46		朝日新聞		民具を見直す	大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	標準語。秋山十三子, 平山 千鶴らと交代の連載
1965年3月14日 ～8月28日	46		朝日新聞		日本のおそう ざい	大村しげ		京言葉, 5回分
1965年3月30日	46	“おぼんざい” あれこれ 連 載を終って	朝日新聞京都特集			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	京言葉。3人の対談
1965年8月30日	46		『わたしの作文 百号記念号』婦人 朝日ペンシル会					
1965年9月4日～ 12月25日	46 ～ 47		朝日新聞	家庭	日本のおそう ざい	大村しげ	原田康子・ 他	京言葉, 8回分
1965年11月20日	47	比叡山	『わたしの作文101 号』婦人ペンシル 会			大村しげ		pp.1-2, 発行所大森方
1965年12月4日	47		朝日新聞京都版		うわさ横丁	(備考欄)		「西陣青年の家」メンバーと 重子の交流の話題。「随筆で しられた優しいオバサマ大 村しげさん」と紹介されて いる
1966年1月3日	47	初春のおぼん ざい	朝日新聞京都特集			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	京言葉
1980年5月24日 (初出1966年3月 10日)	47	お魚の値上り をめぐって	『人と時と』ひと とき会			大村重子	他	p.431, 標準語。再録された もの
1966年8月16日	47		朝日新聞京都支局 編『おぼんざい 京の味ごよみ』中 外書房			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	
1967年1月1日	48	梅	朝日新聞京都版			大村しげ		京言葉
1967年12月22日	49	着物へのあこ がれ	朝日新聞京都版			大村しげ		京言葉
1968年1月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』135 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年2月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』136 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年3月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』137 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年4月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』138 西陣たより社			大村しげ		京言葉

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1968年5月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』139 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年6月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』140 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年7月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』141 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年8月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』142 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年9月15日	49	京のまち	『西陣だより』197号	文化		大村しげ		京言葉
1968年9月	49	京のおぼんざい	『暮しの設計』9月号 35 中央公論社			大村しげ		京言葉, pp. 117-121
1968年9月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』143 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年10月	49	秋の京の味	『味の味』39号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp. 6-7
1968年10月	49	季節の手帖	『西陣クラブ』144 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年11月10日	50	熱心にまなぶ 京料理のコツ おぼんざい教室	新聞(市内)			大村しげ	他	しげへの取材記事。京都市西陣勤労青少年ホームで開かれた「おぼんざい教室」の話題
1968年11月	50	季節の手帖	『西陣クラブ』145 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1968年12月29日	50	好評・西陣青年の家「おぼんざいサークル」娘さんに庶民の台所	京都新聞 市民版			大村しげ子	他	インタビュー記事中標準語。しげへのインタビュー、取材記事
1968年12月	50	季節の手帖	『西陣クラブ』146 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年1月1日	50		新聞(不明) 京都版		おぞうにあれこれ	大村しげ	他	インタビュー記事。記事中標準語
1969年1月	50	正月の京の味	『味の味』42号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp. 14-15
1969年1月	50	京の暮し	『西陣クラブ』147 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年2月	50	京の暮し	『西陣クラブ』148 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年3月1日	50	京のおぼんざい 生活のちえ	朝日新聞			大村しげ		京言葉
1969年3月	50	京の暮し	『西陣クラブ』149 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年4月	50	春の京の味	『味の味』45号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp. 14-15
1969年4月	50	京の暮し	『西陣クラブ』150 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年5月	50	京の暮し	『西陣クラブ』151 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年6月	50	京の暮し	『西陣クラブ』152 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年7月	50	夏の京の味	『味の味』48号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp. 6-7
1969年7月	50	京の暮し	『西陣クラブ』153 西陣たより社			大村しげ		京言葉

1969年8月16日	50	おしゃれ総点検 きみの姿の 美しさはつ ろくに徹す ことですねん	『週刊女性』609号		おしゃれの目	大村しげ		しげの語り部分が京言葉。 インタビュー記事。pp.144-147。大村しげの話を紹介
1969年8月	50	京の暮し	『西陣クラブ』154 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1972年9月4日	50	「おふくろの味教室」若い女性に人気 西陣青年の家 ハカリ厳禁	京都新聞			大村重子	他	インタビュー記事中標準語。しげへのインタビュー、取材記事。京都市西陣勤労青少年ホームで開かれた「おぼんざい教室」の話題
1969年9月	50	京の暮し	『西陣クラブ』155 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年10月	50	京の暮し	『西陣クラブ』156 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年11月	51	京の暮し	『西陣クラブ』157 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1969年12月	51	京のおつけもん	『味の味』53号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp.18-19
1969年12月	51	京の暮し	『西陣クラブ』158 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1970年1月	51	京都の湯どうふ	『暮しの設計』1月号新春号 中央公論社			大村しげ		京言葉, pp.216-219
1970年1月	51	京のおつけもん	『季刊銀花』1号 文化服飾学院出版局			大村しげ		pp.56-59
1970年4月	51	春のでんがく	『暮しの設計』4月号春季号 40 中央公論社			大村しげ		京言葉, pp.242-248
1970年6月	51		『味の味』59号 (株) アイデア		好味抄	大村しげ		京言葉, p.9
1970年7月	51	冷しそうめん	『暮しの設計』夏の号 41 中央公論社			大村しげ		京言葉, pp.238-245
1970年10月	51	神戸のすきやき屋	『暮しの設計』秋の号 42 中央公論社			大村しげ		京言葉, pp.202-209
1970年11月	52	京のかぶら	『味の味』64号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp.8-9
1971年1月	52	博多の水炊き	『暮しの設計』冬の号 44 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp.210-216
1971年1月	52	71きようと京の正月の味 “歳中用事”から	『西陣クラブ』171 西陣たより社			大村しげ	平山千鶴	京言葉。西陣の旧家に伝わる「歳中用事」中の料理を再現した、調理メモ
1971年3月15日	52	荒神松によせて	『西陣だより』227号	ワイド西陣	随想	大村しげ		京言葉
1971年3月	52	京のひな祭の味	『味の味』68号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp.8-9
1971年5月	52	たけのご料理 (大津・月心寺)	『暮しの設計』5月号 45 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp.141-143
1971年6月	52	穴子ずし(神戸・青辰)	『暮しの設計』6月号 46 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp.141-143
1971年7月	52	大徳寺の精進料理 京都紫野・一久	『暮しの設計』7月号 47 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp.140-143
1971年8月	52	まめたこ 京都・伊勢長	『暮しの設計』8月号 48 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp.140-143



執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1971年9月	52		『味の味』74号 (株) アイデア		好味抄	大村しげ		京言葉, p. 11
1971年9月	52	重陽の味 永源寺のこんにゃく 滋賀・八日市・招福楼	『暮らしの設計』9月号 49 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 140-143
1971年10月	52	生麩と笹巻まんじゅう 京都・上京区・麩嘉	『暮らしの設計』10月号 50 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 138-141
1971年11月	53	かぶら 京都・河祭	『暮らしの設計』11月号 51 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 178-181
1971年12月19日	53	人気を集める「手づくりの店」 京都	朝日新聞	京都 都市・近郊版		大村しげ	他	しげの語り部分が京言葉。しげの店の紹介とインタビュー
1971年12月	53	京都・わらじや ぞうすい	『暮らしの設計』12月号 52 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 160-163
1972年1月	53	京と西陣とお正月	『松籟』第6号 大松株式会社呉服部		特集：西陣	大村しげ		京言葉
1972年1月	53	京都・菱岩新春のお重	『暮らしの設計』1月号 53 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 144-147 (p. 174の付箋には「1972 1月号から12月号 鈴木靖峯 大村しげ共筆」と書いてある)
1972年2月	53	京都・上賀茂すぐき	『暮らしの設計』2月号 54 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 112-115
1972年3月	53	神戸・かいやかまほこ	『暮らしの設計』3月号 55 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 146-149
1972年4月4日～1973年2月1日	53 ↓ 54		朝日新聞第2京都版		あんなあへえ	大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	京言葉
1972年4月22日	53	KYOTO NOW 新洛中洛外図	朝日新聞京都版	全面広告		大村しげ		京言葉
1972年4月	53	京都・川端道喜 ちまき萩の餅	『暮らしの設計』4月号 56 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 144-147
1972年5月	53	葵祭のころ	『味の味』82号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp. 12-13
1972年5月	53	大阪・すし萬 小鯛雀すし	『暮らしの設計』5月号 57 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 146-149
1972年6月	53	宇治上林茶舗 煎茶と番茶	『暮らしの設計』6月号 58 中央公論社		関西たべもの散歩	大村しげ		京言葉, pp. 142-145
1972年11月	54	京都の店・職人さんとの本当のつきあい / ほれぼれするお勝手道具	『暮らしの設計』11月号 63 中央公論社		特集・京都お買い物案内	大村しげ		京言葉, p. 173-175。「特集・京都のお買い物案内」には秋山十三子・平山千鶴も執筆している
1972年11月	54	京都・大原の里 しば漬	『暮らしの設計』11月号中央公論社		美味散歩	大村しげ		京言葉, pp. 137-139
1973年2月	54	京都・大市 スッポン鍋	『暮らしの設計』2月号 66 中央公論社		美味散歩	大村しげ		京言葉, p. 130-133
1973年4月	54	京暮らし	『暮らしの手帖』23号 暮らしの手帖社			大村しげ		pp. 184-185
1973年5月3日	54	だいいな味	朝日新聞京都版		味のコーナー	大村しげ		京言葉

1973年5月	54		「味の味」94号 (株) アイデア		好味抄	大村しげ		京言葉, p. 15
1973年5月	54	たけのこづくし ふくうど	『栄養と料理』39 巻6号			大村しげ		pp. 8-11
1973年5月	54	京の秋冬	『市民のまち 京 都』京都市広報課			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	京言葉。菊見, お火焚き, 鯛かぶら, お漬もんのたい たん, 葎(秋山)。お薯掘り, 顔見せ, さらの肌着, お年 越しのころ, はいふきの掃 除(平山)。おすわりやっ しゃ, おけらまいり, 寒行, 京のまち, 嫁おどしの寒さ (しげ)
1973年6月16日	54		朝日新聞京都支局 編『おぼんざい 京の味ごよみ』中 外書房			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	再版。初版は1966.8.16
1973年8月	54	京都四条木屋 町・瓢正 笹 巻ずし	『暮しの設計』8 月号 72 中央公 論社		美味散歩	大村しげ		京言葉, pp. 132-135
1973年10月15日	54		『だれも書かな かった京都』主婦 と生活社			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	
1973年10月	54	丹波のまった け	「味の味」99号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp. 10-11
1973年10月	54	京の秋・冬	『市民のまち 京 都』京都市広報課			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴子	p. 55
1973年11月	55	京都先斗町・ 松友 宝箱弁 当	『暮しの設計』11 月号 75 中央公 論社		美味散歩	大村しげ		京言葉, pp. 140-143
1973年11月	55	京おんなの意 地 大村しげ さん	『花笑』季刊「冬」 号第1巻2号 ミ カレディ		確かな生活人 ②	大村しげ	砂山健	しげの語り部分が京言葉。 インタビュー記事, pp. 10- 12
1973年12月29日	55	食	朝日新聞京都版		京のしまつ (中)	大村しげ		京言葉
1973年12月	55	京のおぼんざ い あれこれ	『ジャーナル・ク ック』9号 大和学 園・京都調理師専 門学校			大村しげ		pp. 30-34, 京都調理師専門 学校校長 田中藤一との対 談
1974年1月1日	55	座談会 あけ ましておめで とうさん	『市民しんぶん』 219号 京都市広 報課			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴子	京言葉。3人の対談
1974年1月1日	55		朝日新聞京都支局 編『京の女ごよみ (あんなあへえ)』 白川書院			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	京言葉
1974年1月	56	生活の中のく ふう	『あけぼの』昭和 49年1月号 聖 パウロ女子修道会			大村しげ		pp. 4-5
1974年1月	55	京のおすし	『COOK』千趣会			大村しげ		京言葉
1974年3月	56	京暮らし	『暮らしの手帖』28 暮らしの手帖社			大村しげ		pp. 136-137
1974年4月1日	55	春の京菓子	『ファミリーニュー ス』21			大村しげ		京言葉
1974年4月	55		「味の味」105号 (株) アイデア		好味抄	大村しげ		京言葉, p. 13
1974年4月	55	京うなぎの寝 どころ	『暮らしの手帖』4 月号 中央公論社			大村しげ		pp. 206-209
1974年4月	55	京暮らし	『暮らしの手帖』29 暮らしの手帖社			大村しげ		京言葉, pp. 184-185

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1974年6月9日	55	「なんとのう 親しめる人」 死をいたむ 大村しげさん	朝日新聞京都版		消えた京都の 顔 谷口さん の死	大村しげ		京言葉。京都の共産党党员 谷口善太郎の死を悼む
1974年6月	55	京暮らし	「暮らしの手帖」30 暮らしの手帖社			大村しげ		京言葉, pp. 184-185
1974年7月	55	京おんなの気 がよい性 妻に よりそう夫た ち	「暮らしの設計」83 中央公論社			大村しげ		京言葉, pp. 175-179
1974年8月	55	京暮らし	「暮らしの手帖」31 暮らしの手帖社			大村しげ		京言葉, pp. 184-185
1974年10月8日	55		「京の手づくり」 講談社			大村しげ		初版
1974年10月	55	京暮らし	「暮らしの手帖」32 暮らしの手帖社			大村しげ		京言葉, pp. 178-179
1974年10月	55	座談会 京の おばんざい	「京のくらし」34 京都銀行 通巻72 号			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	京言葉。3人の対談
1974年11月18日	56	「京の手づく り」の大村し げさん	読売新聞		本と人	大村しげ	取材者 (宮)	しげの語り部分が京言葉。 しげ本「京の手づくり」(講 談社)の紹介とインタビュー
1974年11月20日	56		「グリーンブッ クス4 京の着だ おれ 京女がつづ る着物への愛」東洋 文化社			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	
1974年12月	56	京暮らし	「暮らしの手帖」33 暮らしの手帖社			大村しげ		京言葉, pp. 180-181
1974年12月1日	57	ずいひつ 十二月の台 所	「現代を健康に生 きる 栄養と料理」 40巻12号 女子 栄養大学出版部			大村しげ		p. 199
1974年	56	京の食卓 季 節の味 こま やかに	「日本の旅路9 京都・滋賀」千趣 会		ふるさと博物 誌	大村しげ		京言葉, pp. 92-95
1975年1月3日	56	京の正月	毎日新聞	家庭		大村しげ		京言葉
1975年1月15日～ 1976年3月31日	56 ～ 57		朝日新聞京都版 (第2京都)		こおっと	大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴	京言葉。3人交代の連載
1975年1月19日	56	ふりそではは たちの制服か	京都新聞	サンデー 女性		大村しげ	他	しげの語り部分が京言葉。 インタビュー
1975年1月	56	越前大野一水 と朝市のまち 一	「旅」49巻1号, 日本交通公社			大村しげ		pp. 85-92
1975年1月	56	組紐細工(七 宝海老)賀集 正夫さん	「西陣クラブ」219 西陣たより社		京の職人さん (1)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記 事
1975年2月11日	56	どこがどう なっているの か	京都新聞		京都市長選 無風選挙の舞 台裏 (5)	大村しげ		標準語
1975年2月27日	56	「京都人のく らしと文化風 土」対談	朝日新聞	特集 新 生京都朝 日会館		大村しげ	林屋辰三 郎・増田 隆	しげの語り部分が京言葉。 林家辰三郎氏(京大人文科 学研究所長)との対談。聞き 手増田隆(朝日新聞京都 支局)
1975年2月	56	京暮らし	「暮らしの手帖」34 暮らしの手帖社			大村しげ		京言葉, pp. 178-179
1975年2月	56	かんざし 横 川イトさん	「西陣クラブ」220 西陣たより社		京の職人さん (2)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記 事
1975年3月	56	京人形 杉山 春美さん	「西陣クラブ」221 西陣たより社		京の職人さん (3)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記 事

1975年3月	57	特集婚礼 花嫁の提灯	『別冊太陽』平凡社			大村しげ		p. 175
1975年4月1日	56	卯月随想「卯の花」	京都新聞			大村しげ		京言葉
1975年4月10日	56	随筆家 大村しげ	『よそおい』編集・発行サン・エイジ		京おんな日記 着物ばなし (1)	大村しげ		京言葉
1975年4月	56	京暮らし	『暮らしの手帖』35 暮らしの手帖社			大村しげ		京言葉, pp. 164-165
1975年4月	56	京で探した手づくりの老舗	『若い女性DELUXE』1巻1号, 講談社			大村しげ		京言葉, pp. 93-101
1975年4月	56	お干菓子 高田松二郎さん	『西陣クラブ』222 西陣たより社		京の職人さん (4)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1975年5月11日	56	おふくろの味	中日新聞	家庭		大村しげ		掲載紙は違うが「母の日とおふくろの味」(東京新聞)と同じ記事。京言葉
1975年5月11日	56	母の日とおふくろの味	東京新聞	家庭	日曜随想	大村しげ		京言葉
1975年5月	56	手作りブームにもの申す	『暮らしの設計』93 中央公論社			大村しげ		京言葉, pp. 90-93
1975年5月	56	張りかご 斉藤忠次郎さん	『西陣クラブ』223 西陣たより社		京の職人さん (5)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1975年6月	56	京暮らし	『暮らしの手帖』36 暮らしの手帖社			大村しげ		京言葉, pp. 176-177
1975年6月	56	番傘 西堀伊三郎	『西陣クラブ』224 西陣たより社		京の職人さん (6)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1975年7月	56	京うちわ 高野与四太郎さん	『西陣クラブ』225 西陣たより社		京の職人さん (7)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1975年8月	56		『味の味』121号 創刊10周年記念号 (株) アイデア			大村しげ	梅田晴夫・他	京言葉。アンケート回答, p. 14
1975年8月	56	「たとう」鳥津英三さん	『西陣クラブ』226 西陣たより社		京の職人さん (8)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1975年9月	56	清水焼の絵付け 岩本勝隆さん	『西陣クラブ』227 西陣たより社		京の職人さん (9)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1975年10月	56	京染和紙 浅井吉朗さん	『西陣クラブ』228 西陣たより社		京の職人さん (10)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1975年11月2日	56	暮らしときもの	京都新聞			大村しげ	山本明・安達勝・他	京言葉。6人の対談
1975年11月	57	肌着 うす絹のえりとガーゼの紐	『暮らしの設計』99 中央公論社		特集 街で着るきもの きものと私	大村しげ	他	京言葉, pp. 25-27
1975年11月	57	紋 古我忠久さん	『西陣クラブ』229 西陣たより社		京の職人さん (11)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1975年11月	57	おぼんざいーおかずの心を学ぶー	『奥様手帖』247 味の素KK		今月の話題	大村しげ	他	標準語。インタビュー記事
1975年11月	57	きものとわたし	『まるいけ』32		京	大村しげ		京言葉
1975年12月1日	57	京の冬において 煮たきもの楽しみが待つ	朝日新聞	家庭		大村しげ		京言葉
1975年12月11日		“京の味” 水でゆれ	新聞 (不明)			大村しげ	他	インタビュー記事。標準語。京都市施行予定の食品衛生法の新基準をめぐる記事の中に、しげへのインタビューあり
1975年12月29日	57	京の師走	東京新聞	家庭		大村しげ		京言葉

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1975年12月	57	「京のおぞうにと正月料理」 京都地方	『アサヒグラフ』 2729号		ふるさとに味あり 連載(47)最終回	大村しげ	秋吉茂	しげの語り部分が京言葉。インタビュー記事, pp. 92-93
1975年12月	57	ししゅう針 白井彦太郎さん	『西陣クラブ』230 西陣たより社		京の職人さん(12)	大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1975年12月	57	私の正月三が日 わたしの一品いもぼう	『四季の味』20			大村しげ		pp. 148-149
1975年	57	洛中の旅 西陣の織屋さん をたずねて	『美しい日本の旅 8 京都1』学研			大村しげ		京言葉, pp. 50-51
1976年1月7日	57	年の瀬から新春への京都対談 語り明かす京都	『女性セブン』624号			大村しげ	落合恵子・胸俊郎	pp. 67-80
1976年1月	57	お祝いやす	『マミール』5巻1号 俊成出版社		お正月の京の味	大村しげ		京言葉, p. 83
1976年2月	57	京・冬の暮らし—火と水—	『京都』1976.2月号 白川書院			大村しげ 子/大村しげ		p. 34. 本文は「大村しげ子」, 目次は「大村しげ」
1976年3月8日	57		新聞(不明)	テレビ番組表	指定席	大村しげ	他	しげの出演番組の紹介。テレビ番組「新日本紀行『四季の時』—京都—」(NHK)
1976年3月30日	57	新タイプの“お仕着せ旅行”	京都新聞夕刊		こちら編集局市民相談課です	大村しげ		標準語。記事「京の名所若い女性で“花ざかり”」での感想文。
1976年4月4日～1978年3月26日	57 ～ 59		朝日新聞京都版(第2京都)		ちょっとそこまで	大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	京言葉。3人交代の連載
1976年4月	57	おべんとう	『週刊朝日』81巻15号 4月5日号		特集 京の暮らしと心	大村しげ	秋山十三子・平山千鶴・他	京言葉, pp. 60-61
1976年5月16日	57	たけのこは土の甘さ	『毎日グラフ』29巻20号 1387号			大村しげ		p. 38. 大村しげへの取材記事
1976年5月	57		『味の味』130号(株) アイデア		好味抄	大村しげ		京言葉, p. 13
1976年5月	57	京の手仕事のところ	『FAIR RADY』105 学習研究社			大村しげ		京言葉
1976年6月1日		観光公害	『婦人公論』6月号 中央公論社			大村しげ		京言葉, pp. 68-69
1976年7月1日	57	京の夏の味	『楽味』夏季号 楽味観光社			大村しげ		pp. 26-27
1976年7月	57	ハモ料理 堺萬	『京の暮らし』なつの号36 京都銀行 通巻76号		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1976年7月	57	行水	『まるいけ』35		京	大村しげ		京言葉
1976年7月	57	花火線香	『まるいけ』35		京	大村しげ		京言葉
1976年8月	57	嵯峨どうふの楽しみ	『婦人公論』723 中央公論社		わたしのすすめる小さな宿	大村しげ		京言葉, p. 240
1976年9月～1977年9月	57 ～ 58	京の京の大仏つあん	京都民報		わらべうたごよみ	大村しげ		京言葉
1976年9月8日	57		『静かな京』講談社			大村しげ		
1976年9月8日	57		『京の手づくり』講談社			大村しげ		
1976年9月	57	嵯峨野の日本料理 熊彦	『京の暮らし』あきの号37 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12

1976年10月17日	58	京都府 ゆば	赤旗日曜版		キャンペーン 日本の味を守 ろう (21)	大村しげ 他	しげの語り部分が京言葉。 インタビュー
1976年10月	57	ほんまもの 京都	『暮しの設計』110 中央公論社			大村しげ	京言葉, pp. 134-138
1976年10月	57	大村しげ協力 「特別企画 京の味めぐり」	『(結婚したら) 主 婦の友』60巻10 号 主婦の友社			大村しげ	pp. 11-29
1976年11月	58	京のおだい	『味の味』136号 (株) アイデア			大村しげ	京言葉, pp. 8-9
1976年11月	58	特集 紅葉の 京めぐり わ てらも一度泊 まってみたい お宿	『週刊朝日』81巻 48号	京のひとが案 内するページ		大村しげ 秋山十三 子・平山 千鶴	京言葉, p. 108-110。美 しく優しいお野菜のかずかず (秋山) p. 111-113。いかにも 古都らしいお土産は… (平山) p. 114-117
1976年12月1日	58	特集「全国う まいもの案 内」もろうて うれしい品	『マダム』巻号不 明			大村しげ	p. 323
1976年12月17日	58	おはようワイド 「土曜の朝 に」	『週刊テレビガイ ド』通巻741号	すいっち ON		大村しげ 他	標準語。しげの出演番組の 紹介とインタビュー記事。し げの出演日の番組表。p. 116 (「おはようワイド 土曜の 朝に」に出演している大村 しげの紹介記事)
1976年12月	58	愛情のこもっ た西洋料理 グリルオーツ カ	『京のくらし』ふ ゆの号38 京都銀 行	わたしが選ん だーこの店京 の味		大村しげ	標準語, pp. 11-12
1976年	58	京ことばに託 す哀歎	『応接間おんな五 十秒』京都新聞社			大村しげ	しげの語り部分が京言葉。 インタビュー記事。京こと ばについて。pp. 91-95
1976年	58	点から線へー ひととき会京 都グループの おいたちー	『京都の婦人のあ ゆみ 京都戦後婦 人運動小史』京都 婦人のあゆみ研究 会			大村重子	標準語, p. 61
1976年～1995年	57 76	(執筆記録)					ペン書きのB5版ノート。 原稿についての項目表「聞 いた日」「内容」「雑誌・会 社名」「枚数」「締切りと渡 した日」「題」「原稿料」「受 取った日」「その他」
1977年1月1日	58	お正月の家事 鏡開きとおぜ んざい	『(結婚したら) 主 婦の友』主婦の友 社61巻1号			大村しげ	p. 139, 聞き書き
1977年1月15日	58	保存版大特 集・早春の京 旅情 お正月	『女性セブン』577 号			大村しげ	p. 143
1977年1月	58		『ミセス』1月号 219号 文化出版 局			大村しげ	しげの写真掲載。p. 17。大 村しげモデルとして載録
1977年1月	58	京風新春祝膳	『ウーマン』7巻1 号			大村しげ	pp. 183-192
1977年1月	58	京の町家 千 本格子に犬矢 来, 通り庭	『るるぶ』24			大村しげ	pp. 44-47
1977年2月	58	母ゆずりの なんでもとっ ておくセ	『マミール』6巻2 号 俊成出版社	私のお母さん (57)		大村しげ	京言葉, p. 60
1977年2月	58	京のおぼんざ い	『NHK きょうの料 理』20巻11号 日本放送協会			大村しげ	pp. 68-69

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1977年3月6日	58	はやしてんでん 手まりうた	京都民報		わらべうたごよみ	大村しげ		京言葉
1977年3月	58	自然をいとしむ絵心が華やかに	『週刊朝日』82巻13号		京菓子案内 春を口に含んだらこんな味が…	大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	京言葉, pp. 46-49. おまみやほんの店先で季節を知る(平山) pp. 49-51. なまめかしい新酒の香る街(秋山) pp. 52-55
1977年3月	58	てんぶらの店 吉川	『京のくらし』はるの号 京都銀行77号		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1977年3月	58	残り火	『家の光』		生活随想	大村しげ		京言葉, pp. 222-223
1977年4月1日	58	春の京の味	『楽味』春季号 楽味観光社			大村しげ		pp. 31-33
1977年4月3日	58	れんげ摘も花摘も	京都民報		わらべうたごよみ	大村しげ		京言葉
1977年4月20日	58	京鹿の子 泣けば鹿の子のたもとがきれ…	『日本の手づくり工芸』読売新聞社			大村しげ		pp. 38-40
1977年4月25日	58	古刹にひっそりと生きづつアシリズ 人形人形たち	『ライフカルチャーシリーズ 人形大図鑑』講談社			大村しげ		pp. 118-121
1977年4月	58	特集:さくら「花や番茶」	『くらしの町・人の町 京都』白川書院			大村しげ		p. 15
1977年5月1日	58	いの字	京都民報		わらべうたごよみ	大村しげ		京言葉
1977年5月29日	58	ほ一たる来い	京都民報		わらべうたごよみ	大村しげ		京言葉
1977年5月	58	タケノコ料理 一京都・大原野「うお嘉」	『週刊朝日』82巻21号		わたしが好きなこの店・この一品	大村しげ		京言葉, p. 96
1977年6月	58	おぼんざいの店 木津川	『京のくらし』なつの号40 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1977年6月	58	大村しげさんのお中元談 京都銀行・本店業務部	『京銀情報 グリーン お中元特集』			大村しげ		京言葉
1977年7月1日	58	涼しさを演出する 京都の夏の暮らし	『(結婚したら)主婦の友』61巻7号 主婦の友社			大村しげ		京言葉, pp. 83-90
1977年8月	58	エスプリの小篋 夕涼み「お盆のころ」	『家庭画報』20巻8号			大村しげ		p. 181
1977年9月1日	58	名月の夜 ぬか袋を縫う	『家の光 生活版』			大村しげ		京言葉
1977年9月17日	58	京おんな大村しげさん「おくとほん」を語る	朝日新聞夕刊			大村しげ	他	インタビュー記事。京言葉。テレビの新番組ドラマ「おくとほん」の紹介と、タイトルの元になった「おくとほん」のしげによる解説
1977年9月	58	火祭り	『きもの百点』26			大村しげ		京言葉
1977年10月1日	58	秋の京の庭	『庭』36号 建築資料研究社			大村しげ		pp. 36-39
1977年10月	58	板前料理 瓢正	『京のくらし』あきの号41 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12

1977年10月	58	ぜいたくとしまつ	『市民のまち』京都市広報課(備考欄)				大村しげ		京言葉, p. 55. 掲載誌は違うが「京都・上賀茂 すぐき」『暮らしの設計』(1972年2月 中央公論社)と同じ題目名の随筆。京都市自治79周年記念 地方自治法制定30周年記念号
1977年11月1日	58		『おぼんざい 京の台所歳時記』現代企画室				大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	全編改稿したもの
1977年11月	59	針供養	『きもの百点』27				大村しげ		京言葉
1977年12月17日	59	米飯〈中〉食べ方を誤ると栄養的には偏り	北海タイムス	家庭			大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会。内容は題目名「米飯〈中〉」長所が悪い結果に 米食が作った国民体質」と同じ。編集がやや違う
1977年12月19日	59	米飯〈下〉再び米に頼る日が…欧米にはない主食の概念	沖縄タイムス		食べる		大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会。内容は題目名「米飯〈下〉」主食の座に返り咲く 食糧難時代を迎えれば」と同じ。編集がやや違う
1977年12月20日	59		『詳細地図つきとっておきの京都』主婦と生活社21世紀ブックス				大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	
1977年12月20日	59	米飯〈中〉長所が悪い結果に 米食が作った国民体質	熊本日々新聞	家庭	シリーズ 食べる	食	大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会
1977年12月21日	59		朝日新聞第2京都		たうん		大村しげ		しげの語り部分が京言葉。インタビューと、秋山十三子、平山千鶴との共著「おぼんざい」の紹介
1977年12月21日	59	米飯〈中〉日本人は“米中毒”	山陽新聞	家庭	食べる		大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会。内容は題目名「米飯〈中〉」長所が悪い結果に 米食が作った国民体質」と同じ。編集がやや違う
1977年12月23日	59	米飯〈下〉再び米に頼る日が…欧米にない主食の概念	福井新聞	婦人と生活	食べる		大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会。内容は題目名「米飯〈下〉」主食の座に返り咲く 食糧難時代を迎えれば」と同じ。編集がやや違う
1977年12月25日	59	米飯〈下〉主食の座に返り咲く 食糧難時代を迎えれば	中国新聞	くらし	食生活考		大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会
1977年12月26日	59	米飯〈上〉満腹して心豊かに 育ちつつある不用世代	河北新報	家庭	食べる		大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会。内容は題目名「米飯〈上〉」弥生時代からの味 塩さえあればおいしい」と同じだが、編集が違うようだ
1977年12月27日	59	米飯〈上〉自然に覚えたよさ 切り離せぬ日本人と米 栄養面より食感の問題	新潟日報	家庭	食べる		大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会。内容は題目名「米飯〈上〉」弥生時代からの味 塩さえあればおいしい」と同じだが、編集が違うようだ
1977年12月	59	かに料理 峰山の和久傳	『京のくらし』ふゆの号42 京都銀行		わたしが選んだ一この店京の味		大村しげ		標準語, pp. 11-12
1977年	58	職人さんの町	『京都』主婦と生活社				大村しげ		京言葉, pp. 53-60



執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1977年	58	米飯〈上〉弥生時代からの味 塩さえあればおいしい	新聞(不明)	家庭	食べる	大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会
1977年	59	米飯〈上〉日本人のタンパク源	新聞(不明)	くらし	食生活考	大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会。内容は題目名「米飯〈上〉弥生時代からの味 塩さえあればおいしい」と同じだが、編集が違うようだ
1977年	59	米飯〈中〉大食や偏りは逆効果	新聞(不明)		食生活考	大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会。内容は題目名「米飯〈中〉長所が悪い結果に 米食が作った国民体質」と同じ。編集がやや違う
1977年	59	米飯〈下〉将来再び頼る日も	新聞(不明)		食べる	大村しげ	篠田統・大塚滋	京言葉。3人の座談会。内容は題目名「米飯〈下〉主食の座に返り咲く 食糧難時代を迎えれば」と同じ。編集がやや違う
1978年1月～1979年12月	59 ～ 61	京都ずいそう	『月刊自動車労連』			大村しげ		京言葉。24回分
1978年2月1日	59	私のすすめる本(アンケート) 大村しげ 『津軽三味線』 倉光俊夫著 立風書房・『辻の華』 上原栄子著 時事通信社	『読書』第9・10号 京都市社会教育会館読書友の会			大村しげ		p. 31
1978年3月	59	お雛さんのごちそう	『味の味』152号(株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp. 8-9
1978年3月1日	59	母ゆずりの、なんでもとっておくクセ	俊成出版社編 『エッセイ母を語る 母のあの姿あのひとことが…』			大村しげ		pp. 211-214
1978年4月2日～1979年4月25日	59 ～ 60		朝日新聞京都版(第2京都)		ちょっとそこまで	大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	京言葉。3人交代の連載
1978年4月	59	お寿司 寿し政	『京のくらし』はるの号43 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1978年5月	59	京の女(ひと) 京言葉に託して 随筆家大村しげさん	『グラフィック茶道 やすらぎ 目で見る生活文化』 淡交社			大村しげ		p. 105
1978年7月1日	59	夏の京都味だより	『結婚したら』主婦の友』62巻7号 主婦の友社			大村しげ		pp. 106-111
1978年7月1日	59	旅 京都祇園まつりのころ	『新しい生活誌 ショッピング』113号 日本経済新聞社			大村しげ		pp. 29-31
1978年7月	59	家庭で味わう 京都の夏の味覚十選	『奥さまクッキング』4, 主婦の友社			大村しげ		p. 75
1978年7月	59	食事処 鯛茶屋	『京のくらし』なつの号44 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1978年7月	59	京うちわ	『西陣クラブ』261 西陣たより社			大村しげ		京言葉。しげによる取材記事

1978年10月6日	59	暮らしの中の京焼	東京新聞	家庭		大村しげ	他	しげの語り部分が京言葉。インタビュー
1978年10月9日～17日	59	京の手仕事	朝日新聞夕刊		私の会った人	大村しげ		京言葉。シリーズ①～⑥
1978年11月	60	キッチン 今村亭	『京の暮らし』あきの号 45 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1978年12月1日	60	随筆 私の大海日 おけら詣りのあとさき	『マダム』巻号不明			大村しげ		p. 238
1978年12月	60	我が家の暮れの買い物「お雑煮を祝う柳箸とだしこぶと」	『ミセス』249号 文化出版局			大村しげ		p. 237
1978年	59	お祭り好きとっせ	『松永伍一对談集』家の光協会			大村しげ	松永伍	しげの語り部分が京言葉。松永との対談。京言葉の本をかくきっかけについても語る。pp. 23-38
1978年	59	市電エッセイ 電車の窓から	『京都の市電』立風書房		随想 市電と私	大村しげ		pp. 122-123
1978年	59	聞き書き 京の台所, 大村しげさんのお話	『明治・大正くらしの物語 (上)』kk ベストセラーズ			大村しげ		p. 94
1978年	59	私の暑気払い カットと燃えグイと熱かん行水で締め	新聞 (不明)			大村しげ	吉本 晴彦・畦崎靖子・他	しげの語り部分が京言葉。インタビュー記事
1978年		五条坂界限 京焼のふるさとを往く	『暮らしの設計121 湯呑みと土びん 身近な器で学ぶ陶磁入門』中央公論社			大村しげ		京言葉, pp. 30-39
1979年1月4日	60	かぶら蒸し	赤旗	くらしと家庭		大村しげ	他	京言葉
1979年1月21日	60	多い節約型まず貯金	新聞 (不明)			大村しげ		しげの語り部分が京言葉。インタビュー記事
1979年1月	60	京菓子のころ	『アン・アン』211			大村しげ		p. 110
1979年1月	60	手うちそばのお店 戸隠	『京の暮らし』ふゆの号 46 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1979年2月1日	60	みぶ菜のからしあえ	赤旗			大村しげ		京言葉
1979年2月18日	60		新聞 (不明)			大村しげ		記念会の様子を伝えた記事。会はしげらが呼びかけて開催されたことを伝える
1979年2月19日	60	推薦した党に怒り	朝日新聞京都版		有権者の声	大村しげ		京言葉。京都市長選開票結果の記事中
1979年3月1日	60	ぞうきん	赤旗	くらしと家庭		大村しげ		京言葉
1979年3月28日～4月19日	60		新聞 (不明)		ちょっとそこまで	大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	京言葉。3人交代の連載。計4日分。3月28日「漱石の句碑」と4月12日「山紫水明処」を大村しげが担当
1979年3月	60	懐石料理のちもと	『京の暮らし』はるの号 47 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1979年4月1日	60	お米のとぎ汁				大村しげ		京言葉
1979年4月24日～1980年9月7日	60 61		東京新聞	家庭	随想	大村しげ		

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1979年5月1日	60	ちよっとそこ まで	赤旗			大村しげ		京言葉
1979年5月15日～ 1980年5月27日	60 ～ 61		朝日新聞京都版		京のうた	(志)	他複数	京言葉。複数の筆者による 連載
1979年5月28日	60		「京・四季の味」 講談社			大村しげ		初版
1979年5月	60	ステーキハウス かも川	「京のくらし」特 集号48 京都銀行		わたしが選ん だーこの店京 の味	大村しげ		標準語, pp.23-24
1979年5月	60	79グラフィック 京&西陣 今宮まつりと お配りもん	「西陣クラブ」271 西陣たより社			大村しげ		京言葉
1979年6月1日	60	塩こぶ	赤旗	くらしと 家庭		大村しげ		京言葉
1979年7月1日	60	夏の日に、好 きなもの	「季刊 くらしの 泉」'79夏号第15 号 松下電器産業 広報誌			大村しげ		p.6
1979年7月3日	60	せんたく	赤旗	くらしと 家庭		大村しげ		京言葉
1979年7月5日～ 1980年5月26日	60 ～ 61		京都新聞夕刊		現代のこぼ	大村しげ		京言葉
1979年8月2日	60	しきのし	赤旗	くらしと 家庭		大村しげ		京言葉
1979年9月	60	お茶とお食事 処 雍州路	「京のくらし」あ きの号49 京都銀 行		わたしが選ん だーこの店京 の味	大村しげ		標準語, pp.11-12
1979年9月1日	60	葉とうがらし	赤旗	くらしと 家庭		大村しげ		京言葉
1979年9月1日	60	古都・秋情 京のおぼんざ い	「ショッピング 四季のdeluxe増刊 号 秋」日本経済 新聞社			大村しげ		pp.38-41
1979年10月1日	60	すだく、秋	「季刊 くらしの 泉」'79秋号第16 号 松下電器産業 広報誌			大村しげ		p.11
1979年10月9日	60	ふきん	赤旗	くらしと 家庭		大村しげ		京言葉
1979年11月1日	60	千切り	赤旗			大村しげ		京言葉
1979年11月3日	60	端ぎれのなか のわたし	京都新聞		79 染と織の 祭り	大村しげ		京言葉
1979年11月5日	60	煮炊	京都新聞夕刊		現代のこぼ	大村しげ		京言葉。天然ガスへの苦情 など
1979年11月11日	61	小さい花見つ けた	赤旗	婦人とく らし	道 ひとつの 出会い (37)	大村しげ		京言葉
1979年11月17日	61	京の四季おり おり	朝日新聞京都版		朝日新聞 広告特集 <京の暮 らしと住 まい>	大村しげ		京言葉
1979年11月18日	61	「続 京の老 舗をたずねて」 京の秘められ た顔紹介	京都市民報	読書		大村しげ		標準語。新刊「続 京の老 舗をたずねて」(サンプライ ト出版)の紹介文

1979年11月19日	61	火を小そうするとすぐ消える 大村しげさんの“つぶやき”に反響	京都新聞	ホーム	ワイドさいと	大村しげ	他	11月5日付け夕刊「現代のことば」のしげの記事の再録と、インタビュー、反響の紹介や天然ガス利用法など。しげの語り部分が京言葉
1979年11月	61	おじや	西尾実他編『現代国語2』筑摩書房刊			大村しげ		京言葉。秋山十三子、平山千鶴との共著「おぼんざい—京の台所歳時記—」（現代企画室）から抜粋, pp. 230-235
1979年12月	61		『クロワッサン』3巻24号			大村しげ		『京の手づくり』より抜粋の文章, p. 81
1979年12月	61	お正月のべべ	『花すみれ』3 装道むらさきの会		きもの随筆	大村しげ		京言葉, p. 48
1979年	60	基本的和風煮物	大橋歩『新おんなゼミ10 おんなのグルメ秘法』講談社			大村しげ		pp. 126-129
1979年	60	高い山から	家庭と朝日新聞・別冊『緑のハンドブック』朝日新聞社			大村しげ		京言葉
1979年	60	季節を影りこむ お菓子の木型 菓子型彫刻師・野口次良さんを訪ねて	『暮らしの設計』No. 127	城下町のお菓子		大村しげ		京言葉, pp. 161-164
1980年1月1日	61	冬の歳時記冬の台所	『季刊 暮らしの泉』'80冬号第17号 松下電器産業広報誌			大村しげ		p. 12
1980年3月	61	精進料理 阿じろ	『京の暮らし』はるの号51 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1980年6月	61		『花すみれ』5 装道むらさきの会		京だより・暮らしの歳時記	大村しげ	秋山十三子	京言葉, p. 48
1980年7月14日	61	おいでやす祇園さん	日本経済新聞	文化		大村しげ		京言葉
1980年7月	61		『味の味』180号(株) アイデア		好味抄	大村しげ		京言葉。肩書きが「主婦」から「随筆家」へかわっている, p. 11
1980年7月	61	欧風料理 開陽亭	『京の暮らし』なつの号52 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 11-12
1980年7月	61	80京・西陣はもとお祭りとお出屋さん	『西陣クラブ』285 西陣たより社			大村しげ		京言葉。しげによる取材記事
1980年7~8月	61	京都の夏のくらしぶり	『じゆう』116 大蔵屋		特集 涼しさをつくるグルーミング	大村しげ		京言葉, pp. 10-11
1980年8月	61	青い海と新婚さん	『女性のひろば』8 日本共産党中央委員会		特集・旅—このすばらしきもの	大村しげ		京言葉, pp. 6-9
1980年9月25日	61	「おこしやす。京都」京の味	中国新聞	広島そごう広告特集		大村しげ		京言葉
1980年9月28日	61	京ことばで書き伝え 大村しげさん(随筆家)	赤旗		1980 あの人この人	大村しげ	取材者(西)	インタビュー記事。記事中京言葉
1980年9月	61		『花すみれ』6 装道むらさきの会		京だより・暮らしの歳時記	大村しげ		京言葉, pp. 88-89

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1980年9月	61	「時代を生きるおやつ」ほっしんとはなくそ	「おやつばれえど COOK BOOK」千趣会		めりいごらんど	大村しげ		京言葉, pp. 20-21
1980年10月	61	夏のよろこび	「随筆集 四季の味」20			大村しげ		pp. 108-109
1980年11月	62	祇園料理 鳥居本	「京のくらし」あきの号 53 京都銀行業務部 89号		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 9-10
1980年11月	62	京ことばと文章	「言語生活」No. 347 筑摩書房		特集 文章をかく	大村しげ		京言葉。京言葉で文を書き始めたきっかけについても述べる, pp. 40-41
1980年12月10日	62		「京の台所 京のくらしうた」冬樹社			大村しげ		
1980年12月10日	62		「冬の台所(はしり)」冬樹社			大村しげ		1984.10.10 第五刷版
1980年12月	62	随想 あれやこれやの冬	「花すみれ」7 装道むらさきの会		京だより・くらしの歳時記	大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	京言葉, p. 51
1980年12月	62	京のおばんざい 京女はどんな料理をつくってきたか	「季刊 味のコレクション 饗宴」第1号 冬 1980 婦人生活社			大村しげ	秋山十三子・平山千鶴・松本章男	京言葉。4人の対談, pp. 103-112
1980年12月	62	京料理 なかむら	「京のくらし」ふゆの号 50 京都銀行		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 13-14
1980年12月	62	事始め	「くらしのアンテナ」No. 116 昭和55年12月号 大阪市消費者センター			大村しげ		京言葉
1980年	61		「京の手づくり」講談社文庫			大村しげ		
1980年	61	おばんざい「おじや」	「主婦日記」山一証券			大村しげ		京言葉, p. 27
1980年	61	京の町と暮らしと	「旅行春秋」8 日本交通公社旅行クラブ			大村しげ		京言葉, pp. 6-7
1980年	61	わたしの古巣	「ぎせん」No. 83 S55 (1980) 夏季 祇園甲部組合発行			大村しげ		京言葉, pp. 25-26
1980年	61	大村しげの京のおばんざい	「暮らしの設計」133 中央公論社			大村しげ	藤川延子	京言葉。pp. 157-164には服飾デザイナー藤川延子との対談もある
1981年1月1日	62	何事も丸う納めて	「女性のひろば」1 日本共産党中央委員会		雑煮あれこれ	大村しげ		京言葉, pp. 56-58
1981年1月4日	62	年賀状	中日新聞	家庭	新春随想	大村しげ		京ことば
1981年1月26日	62	感覚支える暮らし 京文化の厚みがにじむ	朝日新聞	読書	著者と一時間	大村しげ		しげの語り部分が京言葉。インタビュー記事
1981年1月	62	わたしのお祭り	「山町鈴町」第8集 祇園祭山鈴連合会			大村しげ		京言葉, pp. 22-24
1981年1月	62	冬から春へ	「AG オーナーズクラブニュース QL」vol. 5 AG オーナーズクラブ			大村しげ		京言葉
1981年2月	62	お稲荷さんの初午	「旅」55巻2号			大村しげ		pp. 76-77

1981年2月	62	おふくろの味の店 なべ	『京のくらし』ふゆの号 54 京都銀行業務部 通巻90号		わたしが選んだ—この店京の味	大村しげ		標準語, pp. 9-10
1981年3月10日	62	負担感与えない配慮	日本経済新聞夕刊	婦人	新 気働きの条件 (下)	大村しげ		京言葉
1981年3月22日	62	活字にして残したい	京都民報		81 京都の顔	大村しげ		インタビュー記事
1981年3月	62	おぼんざい	益田勝実『国語科教育法』法政大学通信教育部		第二章 表現への道	大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	京言葉。筑摩版「現代国語2」に載った共著「おぼんざい—京の台所歳時記—」からのもの。秋山による解説がその後続く。pp. 211-216. (非売品, 献本)
1981年3月	62	ひなの宵	『マミール』10巻3号 佼成出版社		母から娘へひなまつり	大村しげ		京言葉, pp. 30-31
1981年4月1日	62	たけのこ	京都新聞		旬	大村しげ		京言葉
1981年4月1日	62	学	『華道』1981年4月号 華道家元池坊 日本華道社			大村しげ		p. 6
1981年4月10日	62	春はをどり	京都新聞		京の美粧シリーズNo. ①	大村しげ		京言葉。都をどりの広告の中の文章
1981年5月1日	62	愛	『華道』1981年5月号 華道家元池坊 日本華道社			大村しげ		p. 6
1981年6月1日	62	装	『華道』1981年6月号 華道家元池坊 日本華道社			大村しげ		p. 6
1981年6月20日	62	お精霊さん	『京都霊園だより やまびこ』106号 宗教法人仏舎利苑発行		やまびこセミナー	大村しげ		京言葉, pp. 46-49
1981年6月	62	京のくらしことば	『展望』12巻6号 東海教育研究所		特集 話し言葉を読みなおそう	大村しげ		京言葉。京言葉で文を書き始めたきっかけについても述べる
1981年6月	62	梅雨のころ	産経新聞	婦人		大村しげ		京言葉。シリーズ①～④
1981年7月	62	〈京の暑い暑い日の味〉祇園祭のころ	『味の味』192号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp. 14-15
1981年7月	62	冷たいおなす	『けんぼだより』1981 (S56) 7月 京都市健康保険組合		くらしの歳時記 (食)	大村しげ		京言葉
1981年8月20日	62	コラム 知ってますか、こんなこと① 米のとぎ汁でも、こんなに用途が	『たしかな目』4号 1981, 9-10月号 国民生活センター			大村しげ		p. 20, 著書からの抜粋
1981年8月31日	62	京都らしさをなくさんよう	朝日新聞京都版		新市長に望む	大村しげ	他	京言葉
1981年8月	62	「人」大村しげ (随筆家) 近況: 近くインドネシア (バリ島) に取材に出かけます。	『月刊 読売京都ライフ』読売新聞大阪本社販売局			大村しげ		p. 5
1981年8月	62	エスプリの小篋「お盆のころ」	『家庭画報』24巻8号			大村しげ		pp. 238-239

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備考
1981年10月1日	62	京の京たるよ もやま話	『きもの装い』 1981秋冬号 主 婦の友デラックス シリーズ			大村しげ		pp.104-106
1981年10月23日	62	空が狭うなっ てきた	朝日新聞京都版	全面広告 提言エッ セイ "京都一 昨日・今 日・明日" ①		大村しげ		京言葉。「提言エッセイ」は、 全面広告の広告シリーズ
1981年10月	62	さばずし	『けんぼだより』 1981年10月 京 都市健康保険組合		くらしの歳時 記(食)	大村しげ		京言葉。肩書きが「料理研 究家」から「随筆家」へか わっている
1981年12月19日	63	京のおぼんざ い 見直して みましょう	リビング京都中央 版			大村しげ		しげの語り部分が京言葉。 インタビュー記事
1981年12月	63	京菓子物語	『旅』55巻12号, 日本交通公社			大村しげ		pp.9-12
1981年12月	63	新春対談 京 都に学ぶ手づ くりの暮らし	『じゆう』119 早 春の号 大蔵屋			大村しげ	久保田淳 一	京言葉, pp.23-25。2人の 対談
1981年	62	京ごよみ一味	『美しい日本6 京都の四季』世界 文化社			大村しげ		京言葉, pp.122-123
1981年	62	心をなごませ る京の椿	『水野克比古写真 集 京の椿と寺』 日本写真企画			大村しげ		京言葉, p.7
1981年	62	季節を料理す る 伝統の知 恵歳時記	『愛曜日の料理読 本シリーズ2 知 恵ある暮らしと味』 ハウス食品株式会 社			大村しげ		京言葉, pp.42-53
1981年	62	保存します。 昭和十六年十 二月八日から	朝日新聞		紙面の魅力 「私と朝日新 聞」			オビニオンリーダーインタ ビュー しげのインタビュー (京言葉)
1982年1月30日	63	かくし味 大 村しげさんを 訪ねる	毎日新聞	家庭	ウィークエン ド料理	大村しげ		しげの語り部分が京言葉。 インタビュー記事
1982年1月30日	63	「おひなさんと 私」随筆家 大村しげさん に聞く	増刊号読売ファミ リーニュース		特集 ひな人 形	大村しげ		しげの語り部分が京言葉。 インタビュー記事
1982年1月	63	上賀茂はすぐ きの里	『三洋化成ニュー ス』290			大村しげ		京言葉, pp.16-17。掲載誌 は違うが「京都・上賀茂 すぐき」『暮らしの設計』(1972 年2月 中央公論社)と同じ随筆
1982年1月	63	鞍馬の木の芽 煮とお豆腐と	『三洋化成ニュー ス』291		京をあるけば 143	大村しげ		京言葉, pp.16-17
1982年1月	63	京のおぼんざ いに学ぶ	「ふあいん」No.55 第百生命広報室			大村しげ	他	京言葉。おぼんざいの指導
1982年1月	63	ななぐさのお かいさん	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp.232-233
1982年1月~12月	63 ↓ 64	みぞれ汁	京都民報		おぼんざい歳 時記①	大村しげ		京言葉
1982年2月	63	ジュース	『PHP』405号 PHP 研究所		500字提言	大村しげ		京言葉, pp.20-21
1982年2月	63	煮たき	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp.232-233

1982年3月15日	63	「いけず」親しみの表れ	朝日新聞		調査結果 私 はこう見た	大村しげ	他	京言葉。京都・大阪・神戸の三都市の調査結果について
1982年3月	63	おかずにつまればとうふです	『太陽』232			大村しげ		p. 57
1982年3月	63	おひなさん	『家の光』東海近畿版	レインボープラザ虹の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp. 232-233
1982年4月	63	井戸	『京の川』19号 京都河川美化団体連合会		随筆	大村しげ		京言葉
1982年5月17日	63	大村しげ(監修)特集記事: 京都を楽しむ本「御利益いっばいのお寺, 神社」	『週刊女性』995号			大村しげ(監修)		pp. 91-93
1982年5月	63	衛生掃除	『家の光』東海近畿版	レインボープラザ虹の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp. 232-233
1982年6月17日	63	正確な報道姿勢に信頼	京都新聞	PRのページ	NHKと私	大村しげ	他	京言葉
1982年6月	63	あじさいの花の咲くころ	『家の光』東海近畿版	レインボープラザ虹の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp. 232-233
1982年7月	63	京祇園祭の女たち	『Personal』10号			大村しげ		pp. 26-32, p. 31に大村しげ写真あり
1982年7月	63	夏野菜	『家の光』東海近畿版	レインボープラザ虹の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp. 232-233
1982年8月15日	63	京都・新しい顔 若い味	京都新聞	PRのページ	京都商工会議所創立100周年記念	大村しげ		京言葉
1982年8月29日	63	コラム 四季のおばんざい	『週刊朝日百科』89号 通巻352号 世界の食べもの日本編 郷土の料理⑨京都			大村しげ		p. 228
1982年8月29日	63	料理レシピ	『週刊朝日百科』89号通巻352号 世界の食べもの日本編 郷土の料理⑨京都			大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	pp. 228-232
1982年8月	63	お精霊さん	『家の光』東海近畿版	レインボープラザ虹の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp. 232-233
1982年9月11日	63	豊かな活力 いきいきライフ	夕刊フジ レディース	全面広告	夫と妻で読む「レディース特集」	大村しげ		しげの語り部分が京言葉。インタビュー記事。京言葉で書く理由についても語る
1982年9月	63	からし漬け	『家の光』東海近畿版	レインボープラザ虹の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1982年9月		人のまねはせえでもよろし	『笑顔』13巻12号		エッセイ 母	大村しげ		p. 13, 京言葉。『笑顔』から手紙(収集番号6018)で依頼された原稿が載ったものと推測される
1982年10月2日	63	味知らぬ人 不幸やね「おばんざい」連載を終えて	朝日新聞第2京都版	きょうと		大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	京言葉。3人の対談
1982年10月	63	京の四季	『わたしの京都』9号 出雲屋産業(株)			大村しげ		京言葉



執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1982年10月	63	秋の味	『家の光』東海近畿版	レインボー プラザ虹 の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp. 232-233
1982年11月	64		『味の味』208号 (株) アイデア		好味抄	大村しげ		京言葉, p. 15
1982年11月	64	亥の子	『家の光』東海近畿版	レインボー プラザ虹 の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp. 232-233
1982年12月5日	64	師走の暮らし	京都新聞	歳末広告 特集		大村しげ		京言葉
1982年12月25日	64	おせち料理わが家はこうする 買い物・料理…手順よく 大村しげさんの正月準備	朝日新聞第2京都版			大村しげ		しげの語り部分が京言葉。インタビュー記事
1982年12月	64	事始め	『家の光』東海近畿版	レインボー プラザ虹 の広場	台所の詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1982年	63	若い味	『京都・新しい顔』 京都新聞編			大村しげ		京言葉, pp. 104-105
1982年	63	京の味歳時記	『ふるさと日本の味6 京洛みやびの味』集英社			大村しげ		京言葉, pp. 114-119, 秋山十三子『京のおぼんざい』pp. 138-142
1982年	63	宵山のそぞろ歩き 祇園祭り	『美しい日本16 祭りのふるさと』世界文化社			大村しげ		京言葉, p. 82
1982年	63		京都新聞		句	大村しげ		京言葉。シリーズ11回分
1983年1月1日	64	京の暮らし 春夏秋冬 京女が語る京の暮らし・台所	『おーとくちゅーる 京のそめ』第9号 読京楽新興連合会			大村しげ		pp. 100-103, 聞き書き
1983年1月1日	64	浄火で迎える新しい年	『女性のひろば』1 日本共産党中央委員会		ずいそう	大村しげ		京言葉, pp. 72-73
1983年1月1日	64	わたしの京都構想 20人に聞きました	京都新聞			大村しげ	他	京言葉
1983年1月9日	64		京都民報				日本共産党参議院議員	新春対談。しげは京言葉
1983年1月	64	わら灰	『家の光』東海近畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年2月	64	わらべうた	『家の光』東海近畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年3月	64	葉の花漬	『家の光』東海近畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年3月	64	くうれいいて、おだやかな気分) ひなのうたげ	『味の味』212号 (株) アイデア			大村しげ		京言葉, pp. 10-11
1983年4月	64	がらくた	『家の光』東海近畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 228-229

1983年5月25日	64	第三信 大村しげさんから の手紙 暑い ときには暑う ないと	『ふあいん』No.72 第3信 第百生命 広報室	こちら心 ゆたかに するペー ジです		大村しげ		京言葉。『ふあいん』から手 紙（収集番号6025）で依頼 された原稿が載ったもの
1983年5月	64	朝のお茶	『季刊誌 煎茶』21 後楽堂出版部		お茶のある風 景	大村しげ		京言葉, pp. 2-4
1983年5月	64	おこぶずし	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年6月	65	ちらし	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年7月25日	64	(特集) 京都 とドイツの見 習ってみたい ほど、しっか りの合理的生 活学	『クロワッサン』			大村しげ	秋山十三 子・平山 千鶴・他	京言葉。3人の対談。イン タビュー、しげの台所用品 の紹介
1983年7月	64	しゅろほうき	『THE Craft』4			大村しげ		pp. 22-23
1983年7月	64	氷	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年8月	64	初盆	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年9月	64	軒のすだれ	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年10月	64	家族	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年11月7日	65		『京の食べもの 歳時記』中公ミ ムックス10			大村しげ		
1983年11月	65	焼きいも	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年12月	65	帳じり	『家の光』東海近 畿版	レインボー プラザ虹 の広場	しげ女暮らし 詩	大村しげ		京言葉, pp. 230-231
1983年12月	65	匂あらしの中 のいとおしき ものたち そ の②おはし	『THE Craft』5			大村しげ		pp. 22-23
1983年12月	65	関西料理にみ るうまさの秘 密—京都には 三つの味があ ります	『5-10g 減塩食』 主婦の友生活シ リーズ			大村しげ		pp. 114-115
1983年	64	京の暮らしと 海そうと	『健康を食べよう 海藻の本』文化出 版局編			大村しげ		京言葉, pp. 62-63
1983年	64	上賀茂はすぐ きの里	『京を歩けば』三 洋化成工業株式会 社			大村しげ		京言葉, pp. 122-124
1983年	64	「食」のまわ り	『くらふとびあ京 都』京都伝統産業 青年会		暮らしを彩る 手づくり百科 食	大村しげ		京言葉, p. 158
1983年	64	てまり麩 幼 い日の夢が重 なる初春のお わん	『主婦日記』山一 証券		手仕事にしひ がし にし	大村しげ		京言葉, p. 6

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1984年3月30日	65		『京都 火と水と』 冬樹社			大村しげ		初版
1984年3月	65	随想 しょう がめし	『京都の労働経済』 79 京都府労働経 済研究所			大村しげ		京言葉, p. 25
1984年4月1日	65	暮らしのにお いが好き	京都民報		私も読者です	大村しげ		京言葉
1984年4月6日	65	丹精こめた酒 茶兼相宜の味 「甘栄堂」(椿 餅)	『週刊朝日』		食通ランド わたしが好き なこの店・こ の味	大村しげ		京言葉, p. 150
1984年6月24日～ 1985年11月24日	65 ↓ 67		『サンデー毎日』	リレー・ エッセー	大阪わが京都 神戸	大村しげ	平山千鶴	京言葉。しげの担当は1984 年6月24日と7月1日分
1984年6月	65	常の日のお かず、おからと めおとだき	『読売カラー百科 ミセスの料理 豆 腐の本』読売新聞 社			大村しげ		京言葉。大村しげ著『京の お番業』(中公ミニムック ス)からの抜粋。p. 35, 秋 山十三子「豆腐の話」p. 51
1984年9月20日	65		朝日新聞社・編 『新人国記 7 滋 賀県 秋田県 京 都府 鳥取県』			大村しげ		p. 206に大村しげの紹介
1984年9月23日	65		赤旗	婦人とく らし	私と仕事 そ して… (29)	大村しげ		京言葉
1984年10月	65	わたしの街角	『月刊 読売京都 ライフ』巻号不明 読売新聞大阪本社 販売局			大村しげ		p. 9, NHK番組審議会委員 会
1984年11月	66	とっておきの 京みやげ	『主婦と生活』39 巻11号			大村しげ		pp. 25-31
1984年11月	66	京風煮炊きも のと京の台所 事情—京の秋 のおぼんざい—	『婦人生活』38巻 11号			大村しげ		pp. 11-20
1984年12月	66	男はんから 「さいなら」言 われるの嫌い ですもん	グッデイ		特集 京おん な	大村しげ	他	しげの語り部分が京言葉, pp. 25-26。インタビュー記 事
1984年	65	お盆	山本健吉編『日本 の名随筆 19 秋』 作品社			大村しげ		京言葉, pp. 34-37
1984年	65	お茶	中里恒子編『日本 の名随筆 43 茶』 作品社			大村しげ		京言葉, pp. 19-21
1984年	65	京のお正月	飯田龍太・柳原敏 雄『新年の味』小 学館			大村しげ		京言葉, pp. 45-52
1984年	65	京のおすもじ	『お酢の本 秋か ら冬へ』ミツカン 酢発行			大村しげ		京言葉, p. 114
1984年	65	わたしの中の 京都スピリット	『デリカ』1984年 2月号 千趣会		特集 京都ス ピリット	大村しげ		しげの語り部分が京言葉。 インタビュー記事, pp. 6-15
1985年1月13日～ 10月13日	66		『サンデー毎日』		求味(ぐるめ)	大村しげ		京言葉。シリーズ2, 6, 10, 14, 18, 22, 26, 30, 34, 38
1985年3月15日	66		『わたしの京都案内 静かな京』講談社 文庫			大村しげ		
1985年4月5日	66	投稿通じ親し み	朝日新聞	朝日新聞 京都支局 開設百年	期待していま す	大村しげ		京言葉

1985年6月	66	食の文化	『日本の食生活全集 26 聞き書 京都の食事』農山漁村文化協会			大村しげ		京言葉。聞き書きされたもの
1985年7月25日	66	冬の浄火	『ナンバーガイド 34 京の祭と歳時記 “京伝説” — 1200年の町衆文化への旅』			大村しげ		pp. 86-87
1985年9月18日	66		『京台所の詩』淡交社			大村しげ		
1985年12月1日	67	お雑煮	池波正太郎編『酒と肴と空の旅』新潮社			大村しげ		京言葉, pp. 68-70, 「冬の台所」(冬樹社)に収録の「お雑煮」
1985年	65		『サンデー毎日』	求味(ぐるめ)	歳時記	大村しげ		京言葉。シリーズ 42, 46, 48
1985年	66	冬の浄火	『京の祭と歳時記』京都民報社			大村しげ		京言葉, pp. 86-87
1985年	66	伏見人形と京人形／はぎれ	『日本の伝統工芸 7 京都』ぎょうせい			大村しげ		京言葉。「伏見人形と京人形」pp. 58-61, 「はぎれ」pp. 86-88
1985年	66		月刊婦人誌マミール(編集制作)『大村しげの妙心寺精進料理案内』俊成出版社			大村しげ	土村清治(写真)	1985年マミール新年特大号第2付録
1986年2月1日	67	暮らしに思う秋の色	奈良本辰也・山口誓子監修『京都歳時記 秋たける京都』小学館			大村しげ		京言葉, pp. 109-116
1986年2月	67	京のおばんざい	長谷川潔他編著『Focus on Modern English Writing』成美堂			大村しげ		pp. 115-116
1986年7月7日	67	さりげないあいさつ	京都新聞	全面広告	京都新聞お中元広告特集	大村しげ		京言葉
1986年8月1日	67	来るひとと去るひと	『御堂さん』本願寺津村別院大阪教務所	私の中のお盆		大村しげ		京言葉, p. 6
1986年10月	67	精進料理とおばんざい	『お寺料理を食べる』神戸新聞出版センター			大村しげ		京言葉, p. 63
1986年	67	京の精進料理—妙心寺東林院の四季の味わい	『暮らしの設計』172 中央公論社			大村しげ		
1986年	67	鞍馬の火祭り	『日本随筆紀行 16 京都府滋賀 露踏みわけて 深草の星』作品社			大村しげ		京言葉, pp. 91-100
1986年	67	蛇の目傘 雨の日の楽しみを張る	中村汀女編『日本の名随筆 24 雨』作品社			大村しげ		京言葉, pp. 38-43
1986年	67	祇園祭	五木寛之編『日本の名随筆 49 祭』作品社			大村しげ		京言葉, pp. 144-156
1986年	67	東西ベテラン主婦の家事秘伝《京都編》伝統の街京都に古い女友だちが集まって	『婦人倶楽部 昭和 61 年 6 月号付録 おばあさんの家事知恵袋』講談社			大村しげ	工藤久代・秋山十三子	しげの語り部分は京言葉。3人の対談。pp. 4-8

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1986年	67	古都に生きる 一磨きぬかれた 生活の知恵 大村しげさん と京都の暮らし	『婦人倶楽部 昭和61年6月号付録 おばさんの家事知恵袋』講談社			大村しげ		インタビュー記事, pp. 8-10
1986年	67		『それぞれの京都60人の語り』朝日新聞社			大村しげ		京言葉, p. 94
1987年3月	68	おかず365日	『NHK きょうの料理』30巻12号 日本放送出版協会			大村しげ		pp. 42-47
1987年5月15日	68		『京暮らし』暮らしの手帖社			大村しげ		
1987年9月	68		『読売京都ライフ』9月号		人 PEOPLE 知名人9月からのプラン	大村しげ	ワタエミ・他	標準語。近況と予定
1987年10月10日	68	インドネシアの布に魅せられて	『季刊 装飾デザイン23 特別企画インドネシアの花更紗』学習研究社			大村しげ		pp. 64-65, 京言葉。布の紹介も。国立京都国際会館, 西陣織会館で開催の「'87国際テキスタイルデザインフェア」でコレクションの一部展示予告
1987年10月15日	68		『美味しいもんばんなし』鎌倉書房			大村しげ		
1987年10月	68	京のくらし	『みどり』vol. 2 No. 4 ミドリ十字社		待合室の風景 その八	大村しげ		京言葉, pp. 22-23
1987年初春	68	なにごとま るうおさめて	『はんなりと』No. 2 1987年初春号 京都全日空ホテル	京の歳時記		大村しげ		京言葉, p. 2
1987年早春	68	おひなさん	『はんなりと』No. 3 1987年早春号 京都全日空ホテル	京の歳時記		大村しげ		京言葉, p. 2
1987年初夏	68	京の通り唄	『はんなりと』No. 4 1987年初夏号 京都全日空ホテル	京の歳時記		大村しげ		京言葉, p. 2
1987年秋	68	秋のお祭り	『はんなりと』No. 6 1987年秋号 京都全日空ホテル	京の歳時記		大村しげ		京言葉, p. 2
1987年年始	68	こどものお正月	『はんなりと』No. 7 1987年年始号 京都全日空ホテル	京の歳時記		大村しげ		京言葉, p. 2
1988年2月29日	69	特集ノスタル ジア ノスタ ルジを食べ る—京のおば んざい	『CEL』第5号 大阪ガス エネル ギー・文化研究所			大村しげ		pp. 16-18
1988年4月24日	69		『京の禪寺と精進料理』俊成出版社			大村しげ	土村清治 (写真)	執筆年月日は初版第一刷発行日を記載
1988年4月	69	伝えたい京の おばんざい	NHK きょうの料理 32巻1号 日本放送出版協会			大村しげ		pp. 4-27
1988年8月	69	ふろしきがお しゃれに復活	『くんしらん』巻号不明			大村しげ	他	しげの語り部分が京言葉。インタビュー
1988年9月30日	69		『京暮らしの彩り』俊成出版社			大村しげ		「マミール」連載をまとめたもの
1988年早春	69	季節の移り	『はんなりと』No. 8 1988年早春号 京都全日空ホテル	京の歳時記		大村しげ		京言葉, p. 2

1988年	69	油揚げとわけぎのてっぼうあえ	「NHK きょうの料理 マイキッチン シリーズ23 ヘルシークッキング 手軽な豆腐と豆のおかず」日本放送出版協会	chapter 3 大豆の加工品で	大村		標準語。レシピ。p. 111
1988年	69	たけのこの精進だき	「NHK きょうの料理 マイキッチン シリーズ21 ヘルシークッキング 野菜たっぷりのおかず」日本放送出版協会	chapter 3 根菜、芋類も忘れずに	大村		標準語。レシピ。「つくり方」p. 82
1988年	69	手漉きの紙	寿岳文章編「日本の名随筆68 紙」作品社		大村しげ		京言葉, pp. 112-118
1989年	69	お茶とお菓子	塩月弥栄子編「日本の名随筆54 菓」作品社		大村しげ		京言葉, pp. 21-26
1989年	69	煮炊き	菘昌弘編「日本の名随筆59 菜」作品社		大村しげ		京言葉, pp. 11-13
1989年1月	70	赤まんま	「園芸新知識」巻号不明	リレー随想 花遊(21)	大村しげ		京言葉, pp. 37-38
1989年1月	70	京の水と豆腐づくり	「FRONT」平凡社	粹人対談①	大村しげ	山本知史	京言葉。対談。山本氏は鞍馬・山本豆腐店店主。pp. 54-59
1989年3月3日	70		「こんこんさん遊びまひよ 京のあそびうた」筑摩書房		大村しげ		
1989年3月12日	70	わらべ歌の思い出本に 中京の大村さん36編の随筆を取録	朝日新聞第2京都版	本棚	大村しげ	他	しげの語り部分が京言葉。インタビューと、著書「こんこんさん 遊びまひよ」(筑摩書房)の紹介
1989年7月1日	70	納涼床	『オール関西』特集 京都三題 巻号不明	随想(二)	大村しげ		京言葉
1990年1月	71	豆さんとのご縁	「とうかい食べあるき」万翠楼	シリーズうまいものばなし	大村しげ		京言葉, pp. 8-9
1990年2月	71	くらしの中の利休さん	「淡交」巻号不明	特集 くらしの中の利休	大村しげ		京言葉, pp. 36-41
1991年6月	72	大村しげのおばんざい教室	「FLAME」巻号不明		大村しげ		京言葉。レシピと随筆
1990年9月15日	71	お味が薄いのは、水くさいのと違います	「倉光弘己対談集 時代の散歩道」KBI出版		大村しげ		pp. 303-332
1990年11月15日	72		ウオクニ(株)文化事業部・編「おばあちゃんが教えてくれた食言葉 料理は体の“きはらし”」ウオクニ(株)		大村しげ		pp. 4-9
1990年11月19日	72	見直してみよう! 始末する暮らし	『読売京都ライフ』巻号不明		大村しげ	西村良栄・他	pp. 2-3 しげの語り部分が京言葉。インタビュー
1990年11月	72	対談 京都の食文化は誤解されている	「婦人公論」中央公論社		大村しげ	山口富蔵	京言葉。対談。山口氏は木富主人, pp. 246-249

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
1992年2月27日	73	生活設計シンポジウム「気持ちのいい生活 老いることへの提案」	報告書 主催：(財)生命保険文化センター、後援：経済企画庁			大村しげ	中大路義方・永六輔・他	京言葉。しげはシンポジウムに参加。その発言記録など。大阪・津村別院ホールにて
1992年3月17日	73	美しく老いる? とんでもない! 大阪でシンポ	東京新聞	家庭 くらし		大村しげ	他	京言葉。2月27日の生活設計シンポジウムの取材記事。パネリストの発言も紹介
1992年6月13日	73	京のくらし 巴りにあり	朝日新聞夕刊		にゆうす・らうんじ 人きのう きょう	大村しげ	金山公一	しげの語り部分が京言葉。しげへの取材とインタビュー
1992年11月1日	73	鞍馬への小さな旅	『別冊暮しの設計』21号 中央公論社	とっておき大人の京都		大村しげ		京言葉, pp. 152-157
1993年2月28日	74	ほんまに京を愛する人を“ちゃちい”なもんは似合いません	京都民報		今, 求められる京都市長像(5)	大村しげ		京言葉
1993年6月	74		豆匠 豆福編 『私を支えることば』講演・大村しげ			大村しげ		「大村しげ講演会とおぼんざいパーティー」(於愛知業会館, 1992.11.2)の内容をまとめたもの
1993年9月10日	74		『しまつとぜいたくの間 ゆたかな暮らしのエコロジー』俊成出版社			大村しげ		
1994年6月15日	75		永六輔『どこかで誰かと にんげん大好き 250人の仲間たち』旅行読売出版社			大村しげ		p. 89
1994年6月	75	午のコラム	『淡交』巻号不明		午の章	大村しげ		京言葉, p. 164
1994年8月	75	京のグランマ 大村しげさんに聞く 京暮らし・きのうきょう	『ジョイフル』巻号不明			大村しげ	他	京言葉。インタビュー, pp. 82-83
1994年9月15日	75	京のおぼんざいと暮らしの知恵	京都新聞社・編 『京のほんまもん』			大村しげ		pp. 31-33
1995年1月1日	76	元日は寅の刻から	新婦人しんぶん		ずいそう	大村しげ		京言葉
1995年1月15日	76	春のこよみ (1) あずのおかいさん	京都民報		随想・五話	大村しげ		京言葉
1995年1月22日	76	春のこよみ (2) 大寒	京都民報		随想・五話	大村しげ		京言葉
1995年5月18日	76		『ヘルシーな京の精進料理』中公文庫ビジュアル版			大村しげ	西川玄房	
1996年1月1日	77		三洋化成工業アンソロジー 『京を歩けば一だれも知らない古都』			大村しげ		pp. 122-124
1996年1月18日	77	小さくなればなるほどいと おしうて私の大事な宝もんになったちび丸えんびつ	中公文庫編集部・編 『文房具の研究 一万年筆と鉛筆』			大村しげ		pp. 58-59

1996年3月22日	77		『ハートランドバリ島村ぐらし』淡交社			大村しげ		
1996年4月10日	77	バリ島の村ぐらし 京言葉まじえ描く	朝日新聞朝刊	家庭		大村しげ	他	しげの語り部分が京言葉。インタビュー記事。著書『ハートランド バリ島村ぐらし』（淡交社）の紹介。バリ島暮らしのきっかけなど
1996年9月			『車椅子の目線で京都・バリ、暮らしの旅』東京・俊成出版社			大村しげ		
1996年10月8日	77	収益 バリ島の施設に 大村しげさん 自宅で「小物店」	朝日新聞京都版			大村しげ	他	標準語。インタビュー記事。著書『車椅子の目線で』（俊成出版社）についても記述あり
1997年1月	78	バリ島のお盆	『運河』巻号不明			大村しげ		京言葉、pp. 36-37
1997年3月18日	78		『ほっこり京ぐらし』淡交社			大村しげ		月刊『嵯峨』の連載をまとめたもの
1997年5月28日	78	大村しげさんが“緋と更紗”展 東京・中野	しんぶん赤旗			大村しげ	他	京言葉。インタビュー記事
1997年8月12日	78	バリ島だより	京都新聞		ゆうかん文化	大村しげ		京言葉
1997年11月7日	79	バリ島の布とわたし	京都新聞		インドネシアの布に魅せられて	大村しげ		京言葉
1997年11月14日	79	テンガナン村の経緯緋	京都新聞		インドネシアの布に魅せられて	大村しげ		京言葉
1997年11月21日	79	ジャワ更紗	京都新聞		インドネシアの布に魅せられて	大村しげ		京言葉
1997年12月20日	79		『アユとビビ 京おんなのバリ島』新潮社			大村しげ		
1997年	78	インドネシアの布展「大村しげ インドネシアの布に魅せられて—緋と更紗—」				大村しげ		京言葉。案内はがき
1998年2月13日	79	京のお茶うけ	『淡交』別冊「京菓子」			大村しげ		京言葉、pp. 47-51
1998年3月	79	バリ島大好き、車椅子での出発	『Excel Club』1998年3月号 エクセル(株)		ハーティ特集	大村しげ		pp. 3-6、インタビュー記事
1999年7月1日	79		『はんなりと 京女の思い出箱』			大村しげ		秋山十三子遺稿集、死後、秋山太平・隆平の2子がまとめたもの、私家版。大村しげの絶筆となった文が載る
1999年8月31日	79	井戸の水	『現代のことは 1966—1995』			大村しげ		pp. 202-203
1999年9月25日	79		『京都・バリ島 車椅子往来』中央公論新社			大村しげ		
1999年11月1日	79		『続 京を歩けば』三洋化成工業創立50周年記念出版 アンソロジー			大村しげ		pp. 254-256



執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ)	共著者名	備 考
2000年3月	80		『京の食卓十二月』 自費出版			大村しげ		1991.5~1993.2まで12ヶ月の《NHKきょうの料理テキスト》連載の直筆原稿などをまとめたもの
2002年7月			『京のおばんざい 四季の味ごよみ』 光村推古書院			大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	共著

記述に不明点のあるもの

執筆年月日	年齢	題目名	媒体名	面名	欄名	氏名表記 (しげ以外)	著者名	備 考
1972年12月			大村しげ『ウーマン編・四季のおかず』 講談社、(大村しげ執筆協力)			大村しげ		「執筆年月日」が不明
1975年6月		年の瀬は心も磨いて	千宗室・登美子監修『生活ごよみ冬』 講談社		年用意	大村しげ		「執筆年月日」が不明。京言葉。pp.157-159
1976年			『京住記』 朝日新聞社編					しげの著述があるのか否か不明
4月14日		お大師さんと私				大村しげ		京言葉
5月15日			朝日新聞			(備考欄)		ひととき会山陰グループに重子がゲストで来た際の話題。「大村重」と紹介されている
執筆年月日不明		京弁当 美味と情緒を盛って	『ふるさとへの旅1 京都』 国際情報社			大村しげ		京言葉, pp.146-148
執筆年月日不明		あらめとお揚げ	『あたらしい旅』 世界文化社		あなたにも作れる京の味	大村しげ	平山千鶴・他	京言葉, p.113
執筆年月日不明		句の味	『旅館』 巻号不明			大村しげ		京言葉
執筆年月日不明		京のあらめ				大村しげ		京言葉。あらめひじき発売元「植野伝次郎商店」の広告に引用されている。引用元は「大村しげの京のおばんざい」(暮らしの設計133号中央公論社)か
執筆年月日不明		京のおばんざいに学ぶ「うす味」のコツ	『タカラみりん ニュース 本みりん と料理の情報誌』 春の号			大村しげ	他	インタビューとレシビ。しげの語り部分が京言葉。レシビは標準語
執筆年月日不明		京暮らしとおかいさん	広報誌『おかいさん ミニ専科』 東芝			大村しげ		京言葉。京の台所歳時記「おばんざい」より転載
執筆年月日不明		京都のお正月のおばんざい				大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	秋山十三子、大村しげ、平山千鶴著「おばんざい」(現代企画室)より抜粋した記事
執筆年月日不明		のれんシリーズ 老舗の一つ選	京都新聞			大村しげ		京言葉
執筆年月日不明		京ぐらし				大村しげ		京言葉, pp.164-165
執筆年月日不明		秋山さんと別れて				大村しげ		京言葉。下書き原稿。原稿用紙は中央公論社のもの
執筆年月日不明		秋山さんと別れて				大村しげ	他	上記の原稿を活字印刷したもの。原稿の最後にどなたかが原稿依頼の経緯などを書いている。しげの最後の原稿

執筆年月日不明	祇園祭	『新版日本の名随筆 生きるってすばらしい⑩ 四季おりおり』			大村しげ		
執筆年月日不明	水のおい	『錦』NISHIKI 京都			大村しげ		p. 9. 錦鏡《にしきじまん》錦市場の図と店名が一覧されている
執筆年月日不明	京のおぼんざい	『暮草子—京都歳時記—朝日新聞』			大村しげ		暮らしの設計 133号を参考にした
執筆年月日不明	東理夫のあの人に逢いたい 大村しげさん	雑誌（ゲラ）	東理夫のあの人に逢いたい		大村しげ	東理夫	インタビュー記事。しげの発言は京言葉。ゲラ
執筆年月日不明	京の水ようかん しっかりと暑い日に	『美・ミセス 夏の号』資生堂			大村しげ		京言葉
執筆年月日不明	三年むらさきはべっぴんさん	『三年むらさき』パンフレット 株式会社ヤマホ			大村しげ		京言葉
執筆年月日不明	“おぼんざい”あれこれ 一年余の連載を終って	朝日新聞	京都特集		大村しげ	秋山十三子・平山千鶴	3人の座談会。標準語
執筆年月日不明	すきやき	新聞（不明）	京都特集	おぼんざい	大村しげ		京言葉。連載最終回
執筆年月日不明	いつか来た道を歩かないために	京都民報		「日本共産党の躍進に期待します」各界著名人が談話	大村しげ	他	標準語